取扱説明書

クリーナー
品番 SC-XW11H

このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

ページ

上手に使って上手に節電

この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

再生紙を使用しています

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

警告

分解禁止

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。
火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（13～14ページ）にご相談ください。

強制

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

強制

電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。
火災の原因になります。

強制

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
ぬれた手で抜き差しをしないでください。
感電やケガをすることがあります。

接触禁止

ターボブラシの回転部分には触れないでください。
手などをケガすることがあります。
特にお子様には注意してください。

禁止

灯油、ガソリン、トナーなどの可燃物、タバコの吸い殻などを吸わせないでください。
火災の原因となります。

禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止

コードをターボブラシに巻き込まないでください。
コードの損傷により感電することがあります。

水場での使用禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしないでください。
感電する場合があります。

絵表示の例

△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠注意

強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しないでください。
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

強制

コードを巻き取るときは電源プラグを持っておこなってください。
電源プラグがあたってケガをすることがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

排気口はふさがないでください。
火災の原因になります。

火気禁止

火気に近付けないでください。
本体の変形によるショート、発火の原因になります。

禁止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。
爆発や火災の原因になります。

禁止

本体の接点に、ピンを入れないでください。
感電することがあります。

お願い

次のものは吸わせないでください。
故障の原因になります。

- 水などの液体や湿ったゴミ。
- ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの。
- 多量の粉、砂、小石など目づまりするもの。

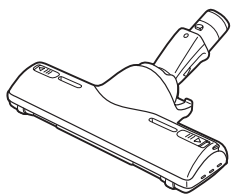
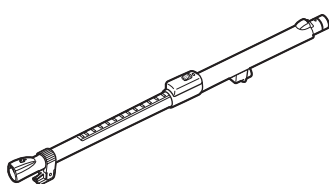
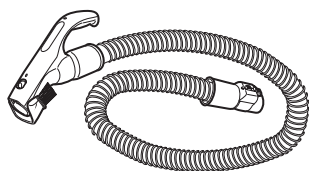
ホースの扱いをていねいに。ホースの破れや傷つきの原因になります。

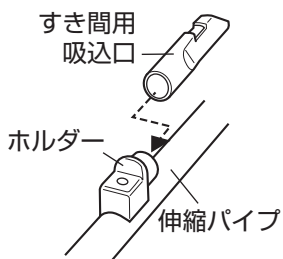
- ホースを持って本体をぶら下げたり、ホースを踏みつけたりしないでください。

ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミを吸わせたときは、取り除いてください。吸引力が弱くなります。

各部のなまえと使用前の準備

まず、付属品をご確認ください。

ターボブラシ

伸縮パイプ

ホース（そのままブラシ付き）

すき間用吸込口

伸縮パイプのホルダーに取り付けます。

ティッシュペーパー

ダストカップに装着

手元スイッチ

● 手元で「切」と吸込力の調節ができます。

「強」ボタン
● じゅうたんのお掃除に

「中／弱」ボタン
● 押すたびに「中」と「弱」が切り換わります。
「中」ー床・たたみのお掃除に
「弱」ー薄い敷物のお掃除に

「切」ボタン
● 本体の運転を止めるときに

お願い
● 吸込力の調節は目安としてご使用ください。
● じゅうたんなどでターボブラシの操作が重いときは、パワーを下げてご使用ください。

長さ調節ボタン

● ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。
※「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ

ターボブラシ

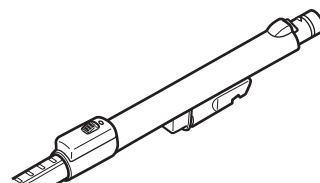
5
11

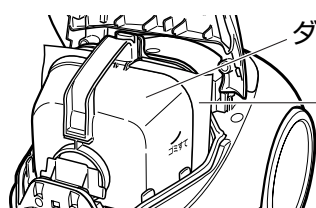
パイプホルダー

6

使用前の準備

1 ホースを本体に取り付けます。

2 伸縮パイプを取り付けます。

お願い はずすときはボタン

⚠注意 ●ご使用にならない時は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

●ティッシュペーパーを取り付けることにより、メッシュ、プリーツフィルターのお手入れを軽減することができます。ティッシュペーパーを取り付けた場合は、細かいほこりがティッシュペーパーに付着するするため、取り付けない場合に比べ、ゴミ捨て回数が増えます。7

ボタン

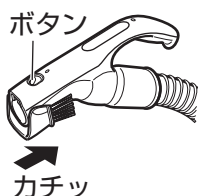
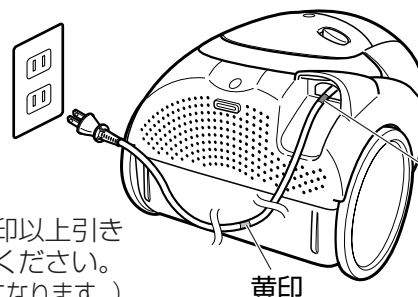
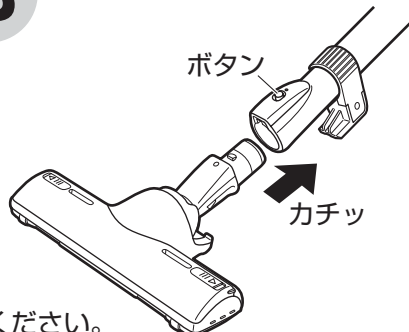
カチッ

を確実に押して抜いてください。

3 ターボブラシを取り付けます。

ボタン

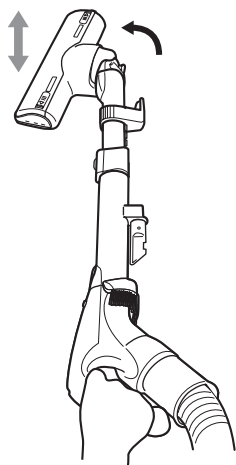
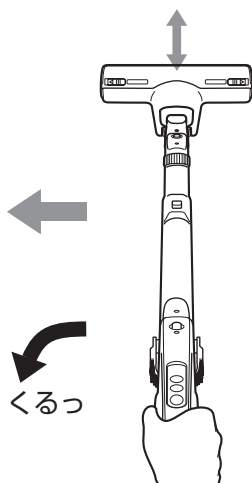
カチッ

4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

コードは赤印以上引き出さないでください。
(断線の原因になります。)

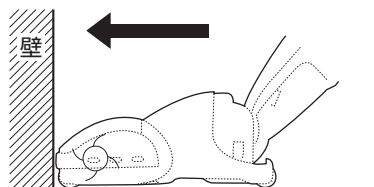
赤印

黄印

お掃除ワンポイント・アドバイス

ターボブラシの使いかた

せまい所のお掃除　通常のお掃除

- 手元をひねると、ターボブラシの向きが変わります。
- 左右どちらの方向にも動かせます。
- 通常の位置にもどすときは、ターボブラシを手前に引きながらもどしてください。

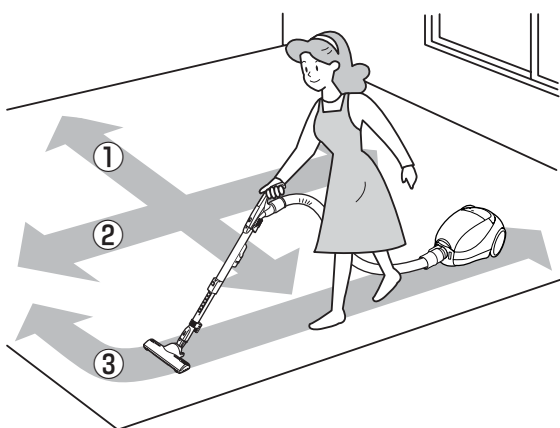
壁ぎわのお掃除

ターボブラシを壁に押し当てると、壁ぎわのゴミを吸い込みます。

お願い

- 壁・家具などに強く当てないでください。土壁には当てないでください。傷をつけることがあります。
- せまい所をお掃除するときは、パイプホルダーが家具などに当たらないように注意してください。傷をつけることがあります。

じゅうたんのお掃除

- 手元スイッチの「強」ボタンを押します。
- ターボブラシの操作が重く感じるときは、パワーを下げてご使用ください。

①まず一定方向に往復。
②次に、直角方向に往復。
③最後に、残ったすみのお掃除。

お願い

- ターボブラシを同じ場所で長く回すと、じゅうたんを傷めます。
- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。
- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。

床・たたみのお掃除

- ターボブラシの操作が重く感じるときは、パワーを下げてご使用ください。

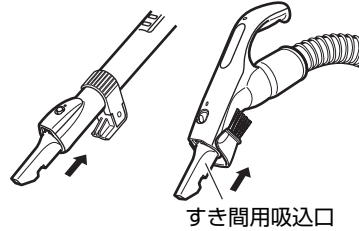
■たたみの場合は、たたみの目にそってターボブラシをゆっくり動かします。

■床の場合は、板の目にそってターボブラシを軽くすべらせます。

お願い

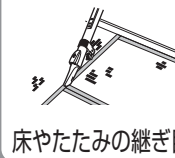
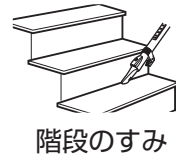
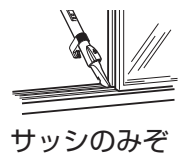
- ターボブラシを床に強く押し付けないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。

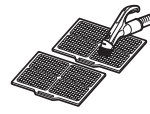
すき間などのお掃除

すき間用吸込口を使用するときは、すき間用吸込口をホースまたは伸縮パイプに取り付けます。

そのままブラシで手元などをお掃除するときは、ターボブラシ、伸縮パイプをはずし、そのままブラシを起こします。

お願い そのままブラシで指をはさまないように注意してください。

そのままブラシが汚れたときは、はずして水洗いしてください。

こんなときは、すき間用吸込口

床やたたみの継ぎ目

階段のすみ

サッシのみぞ

こんなときは、そのままブラシ

エアコンのフィルター

ぬいぐるみ・人形

パソコンのキーボード

はずしかた

そのままブラシを起こし、片側を矢印の方向にひろげてはずします。

取り付けかた

①ブラシ取り付け部にブラシのみぞの片側をはめ込みます。

②もう一方を押し込むようにして、みぞにはめ込みます。

お願い ●傷つきやすいところではそのままブラシを押しつけないでください。傷つきの原因になります。

あとかたづけ

⚠注意

- ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。
- 電源プラグを持ってコード巻き取りボタンを押し、コードを最後まで巻き取ります。
  電源プラグのはねあがりによるけがや家具の傷つきを防ぎます。

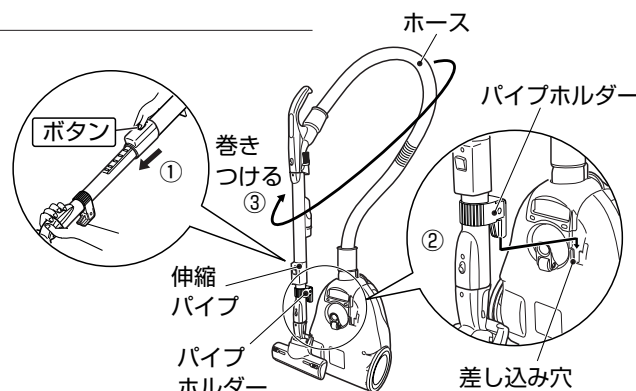
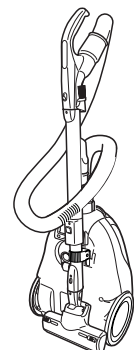
収　納

- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

スタンド収納

①伸縮パイプを縮めます。

②本体を立て、差し込み穴にパイプホルダーを差し込みます。

③ホースを持ち、伸縮パイプに巻きつけます。

〈スタンド収納図〉

お願い ●スタンド収納状態で持ち運ばないでください。ホース・伸縮パイプがはずれた場合、危険です。

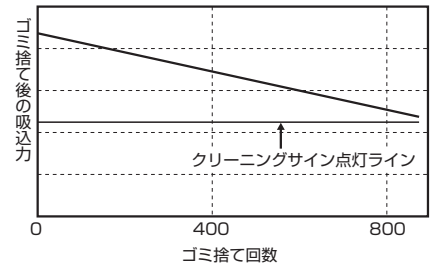
知っておいていただきたいこと

● **サイクロンクリーナーは、吸込力が持続するという特長を持っていますが吸込力の低下を防止するために次のことを必ずお守りください。**

● お掃除が終ったら、こまめにゴミを捨ててください。
● 一気に多量のゴミを吸わせないでください。
● 大きなゴミを吸わせないでください。
● 細かい粒状のゴミを集中して吸わせないでください。

ダストカップにティッシュペーパーをセットすると便利です。

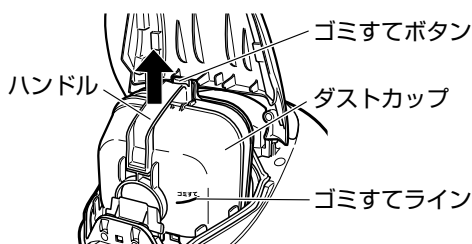
● ティッシュペーパーをダストカップに取り付けることにより、メッシュ・プリーツフィルターの汚れの付着を少なくして、メッシュ・プリーツフィルターのお手入れを軽減します。またゴミ捨て時も、ホコリの舞い上がりを抑えることができます。
お掃除ごとにティッシュペーパーを交換・セットし、チリ落としレバーを操作することにより、当社試験条件で約2年間※メッシュ・プリーツフィルターをお手入れしなくても、吸込力が持続します。ただし、ゴミの種類や条件(温度、湿度等)によって異なりますのでゴミ捨てを行なってもクリーニングサインが点灯する、吸込力が弱い、運転音が大きいなどの症状が改善できない場合は、9ページの「お手入れのしかた」の手順にしたがってお手入れしてください。

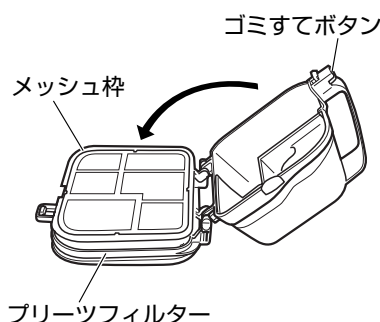
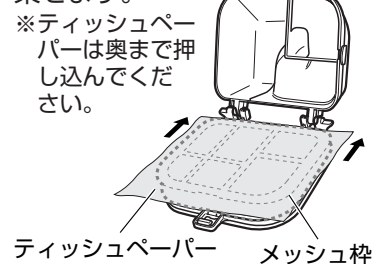
※ティッシュペーパーをセットした場合の当社試験ゴミによる当社試験結果、3LDK（24畳相当）を毎日掃除し、毎日ゴミ捨てをした場合の試算。ゴミの種類や条件によって異なります。

（試験条件）
● お掃除ごとにティッシュペーパー（2枚重ねのもの）を交換・セットし、チリ落としレバーを操作（5往復）した場合。
● 当社試験ゴミによる当社試験結果
● 1回のゴミの量は3LDK（24畳相当）掃除相当分。
● 温度25℃、湿度60%
※試験結果は、ゴミの種類や条件によって異なります。

お願い

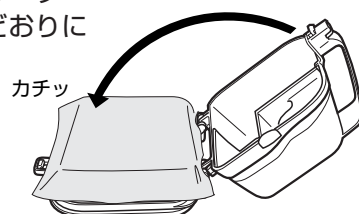
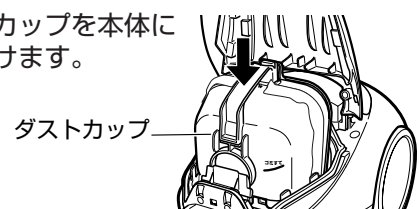
● お掃除ごとにティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーを操作をされなかった場合は、吸込力を持続させるために月に1回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
● ティッシュペーパーを取り付けた状態では、細かいほこりがティッシュペーパーに付着するため、取り付けない場合に比べゴミ捨ての回数が増えます。ティッシュペーパーはゴミ捨てごとに毎回セットしてください。
● ダストカップのゴミは「ゴミすてライン」を越える前に捨ててください。

ティッシュペーパーの取り付けかた

1 ふたを開け、本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出します。

● ダストカップを取り出す時は「ゴミすてボタン」を押さないでください。
● 運転中はダストカップを取り出さないでください。

2 ダストカップの「ゴミすてボタン」を押してプリーツフィルター、メッシュ枠を広げます。

3 ダストカップのメッシュ枠の上にティッシュペーパーを図のように広げて乗せます。
※ティッシュペーパーは奥まで押し込んでください。

ティッシュペーパー　メッシュ枠

● ティッシュペーパーは、市販されている2枚重ねのものをご使用ください。
● ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。

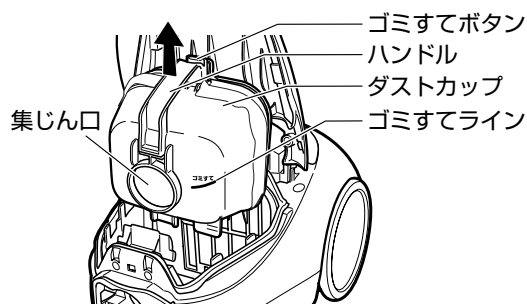
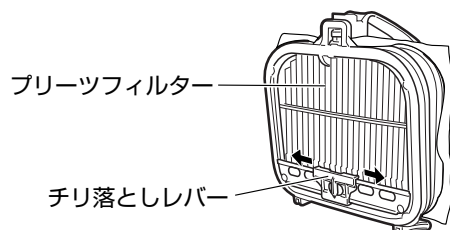
4 メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりにはめ込みます。

5 ダストカップを本体に取り付けます。

ダストカップ

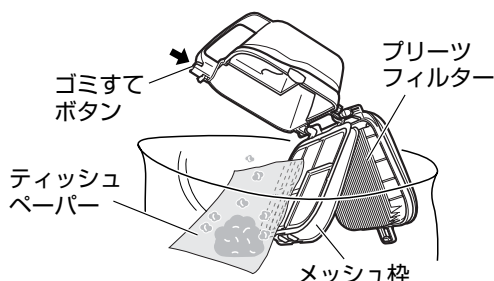
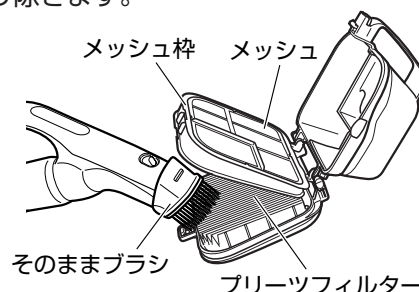
※ダストカップからはみ出したティッシュペーパーは前側に折り返してください。

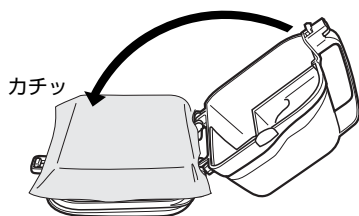
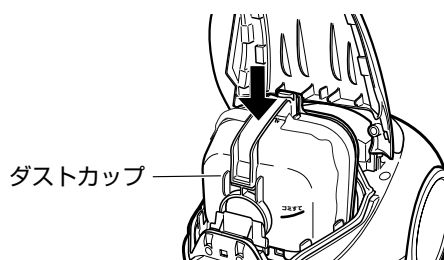
ゴミの捨てかた

ゴミを捨てる前には、必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップのゴミは「ゴミすてライン」を越える前に捨ててください。そのまま運転を続けるとメッシュ・プリーツフィルターが目づまりして吸込力が下がります。お掃除ごとのゴミ捨てとティッシュペーパーのセットをおすすめします。

1 ふたを開け、本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出します。

2 チリ落としレバーを5往復程度動かして、プリーツフィルターのゴミやほこりを落とします。

- 集じん口を下に向けないでください。ゴミがこぼれることがあります。

3 ダストカップをゴミ容器や紙袋(ポリ袋)の中に入れ「ゴミすてボタン」を押します。

4 ホースの「そのままブラシ」や古いブラシ(毛がやわらかく、毛の長さが2cm以上のもの)でメッシュ・プリーツフィルターについたゴミを取り除きます。

※ティッシュペーパーをセットしていないときは、必ずお手入れしてください。

5 メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりにはめ込みます。

6 ダストカップを本体に取り付けます。

お願い

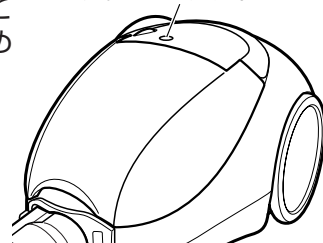
- お掃除ごとにティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーを操作されなかった場合は、吸込力を持続させるために月に1回を目安にお手入れをしてください。
  お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
- ダストカップのメッシュ枠、プリーツフィルターは直接手で開けられません。
  ゴミを捨てるときは必ず「ゴミすてボタン」を押してください。
- プリーツフィルターには無理な力を加えないでください。変形することがあります。
- ダストカップをお手入れするときは、ホースやダストカップを落下させないでください。
  破損の原因になります。

お手入れのしかた

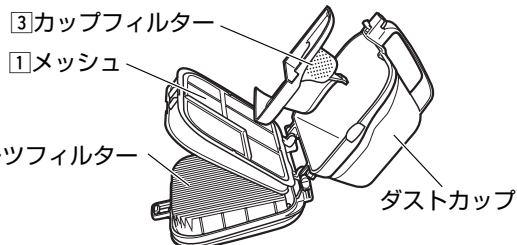
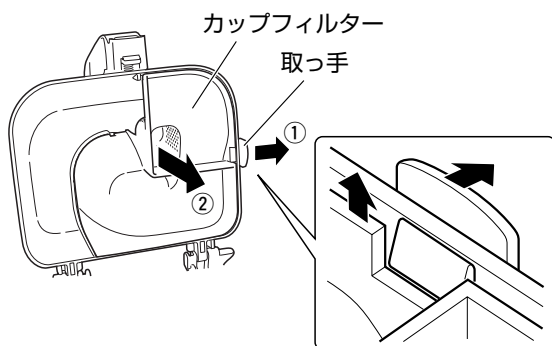
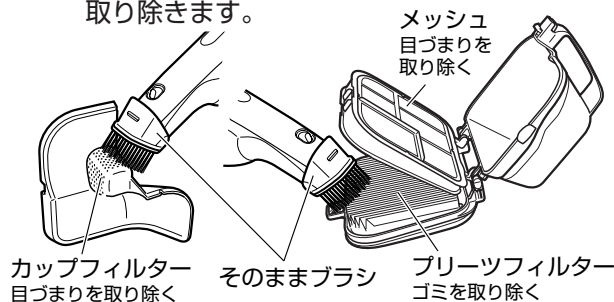
⚠ 警告 ●必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

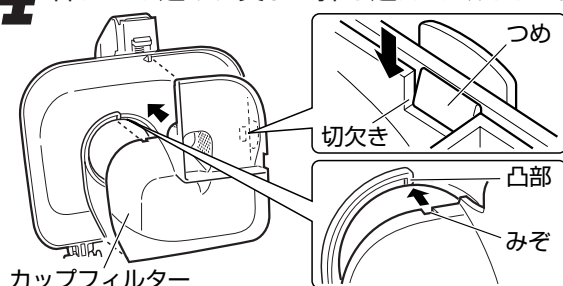
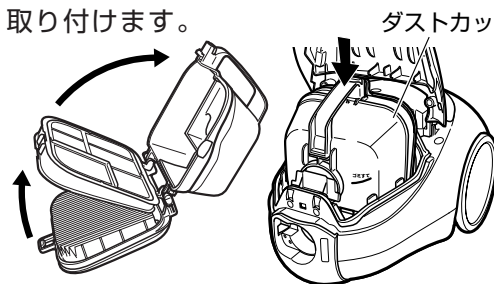
お願い ●お手入れには、ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。
変色、変形、割れの原因になります。

クリーニングサイン

- クリーニングサインは「強」、「中」運転のとき、フィルターが目づまりしたことを点灯でお知らせします。点灯したままでご使用になるとモーター保護のため自動的に吸引力が下がり、クリーニングサインが点滅します。（12ページ）
フィルターのお手入れ、ティッシュペーパーの交換をしてください。
（「弱」運転のときは、点灯、点滅しません。）
- 目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミすてラインまでゴミがたまる前にクリーニングサインが点灯、点滅することがあります。
メッシュ・フィルターのお手入れ、ティッシュペーパーを交換してください。

使用中にクリーニングサインが点灯したときや、吸込力が弱くなったとき、運転音が大きくなったときは1メッシュ、2プリーツフィルター、3カップフィルターのお手入れをしてください。

お願い ●ティッシュペーパーのセットとチリ落としレバーを操作されなかった場合は、吸込力を持続させるために月に一回を目安にお手入れをしてください。
お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。

1 ダストカップを取り出し、ゴミを捨てます。（8ページ）

2 ダストカップの取っ手を押しながらカップフィルターを手前に引いてはずします。

3 ホースの「そのままブラシ」や古いブラシ（毛がやわらかく、毛の長さが2cm以上のもの）でメッシュ・プリーツフィルターについたゴミを取り除きます。

- プリーツフィルターは取りはずしてお手入れすることもできます。（10ページ）

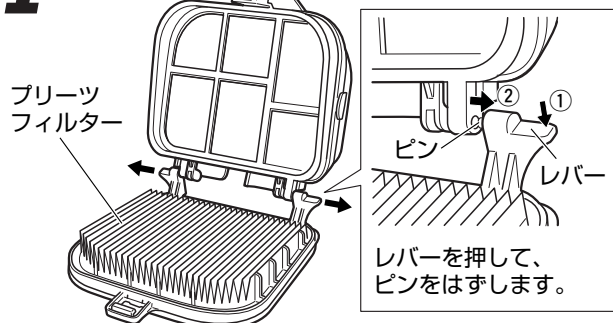
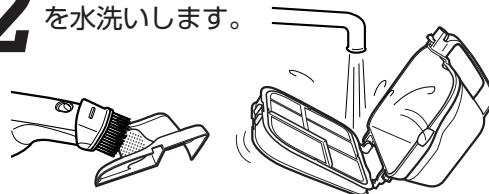
4 カップフィルターのみぞをダストカップの凸部にはめ込み、奥まで押し込んでください。

5 メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりにはめ込み、ダストカップを本体に取り付けます。

●汚れが気になるときやゴミが取れにくいとき
ダストカップ・メッシュ・カップフィルターを水洗いしてください。

プリーツフィルターは水洗いできません。

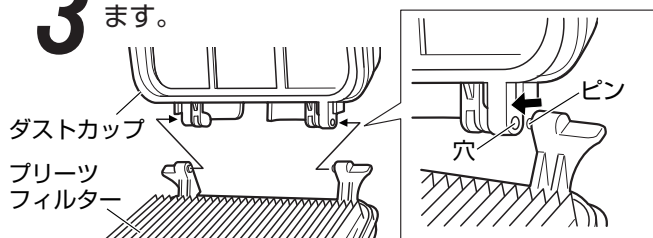
1 ダストカップからプリーツフィルターをはずします。

プリーツフィルター

ピン ② ① レバー

レバーを押して、ピンをはずします。

2 ダストカップ・メッシュ・カップフィルターを水洗いします。

①そのままブラシで汚れを落とし、水洗いします。
②陰干しにして十分乾燥させます。
ぬれたままご使用になると臭いの発生や故障の原因になります。

3 プリーツフィルターをダストカップに取り付けます。

ダストカップ
プリーツフィルター
ピン
穴

●ダストカップの穴にプリーツフィルターのピンを差し込んでください。

4 メッシュ枠･プリーツフィルターを元どおりにはめ込みダストカップを本体に取り付けます。

プリーツフィルターのお求めは

プリーツフィルターは消耗品です。破れたら、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。

部品コード
616 156 8700

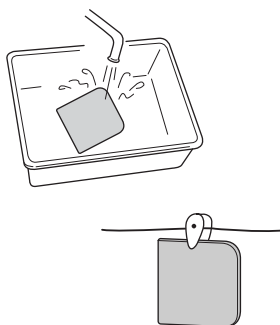
希望小売価格
1680円(税抜1600円)

希望小売価格は2006年8月現在のものです。

モーター前フィルター

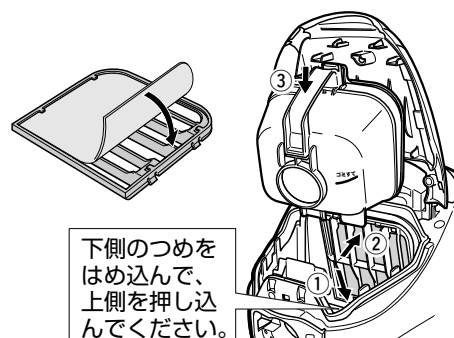
ゴミやほこりが付着したときにお手入れしてください。

1 本体からダストカップ、モーター前フィルター枠を取りはずしモーター前フィルターを取り出します。

2 軽く水洗いした後、陰干しで約１日乾かします。

3 モーター前フィルターを取り付け、モーター前フィルター枠を元の位置に取り付けてください。

下側のつめをはめ込んで、上側を押し込んでください。

お願い

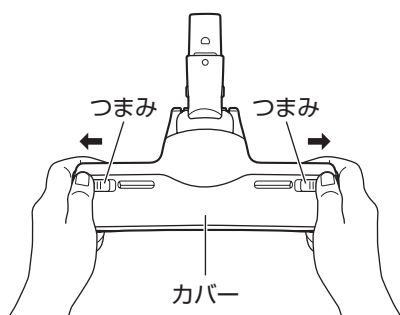
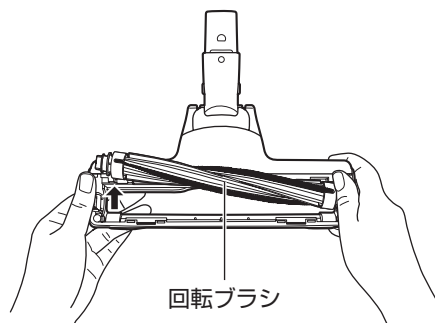
●洗たく機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

本体・付属品

1 やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞ってください。

2 本体と付属品を拭き、最後にから拭きしてください。

⚠警告
- 必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ターボブラシ、ダストカップ以外の部分は絶対に水洗いしないでください。
（感電する場合があります。）

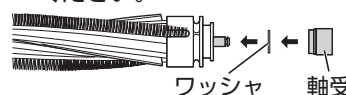
ターボブラシ（ゴミが巻きついたり、つまったときに。）

1 カバーを取りはずします。

2 回転ブラシを底から押し上げて取りはずします。

3 回転ブラシにからみついたゴミを取り除いてください。

①回転ブラシにからみついた糸くずなどは、はさみで切り取り除いてください。

②回転ブラシから軸受をはずしからみついたゴミを取り除い、てください。

③ワッシャと軸受を取り付けてください。

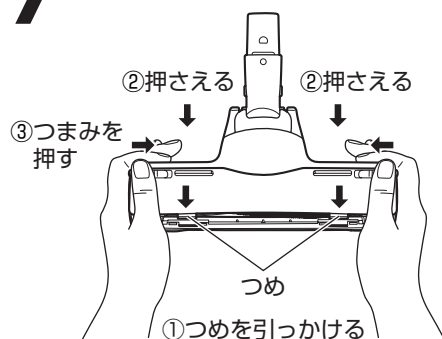
お願い
- 軸受をはずしたときにワッシャがはずれることがあります。
必ずワッシャを取り付けてから軸受を取り付けてください。

4 ターボブラシ本体、カバー、回転ブラシを水洗いします。

お願い
- 洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。

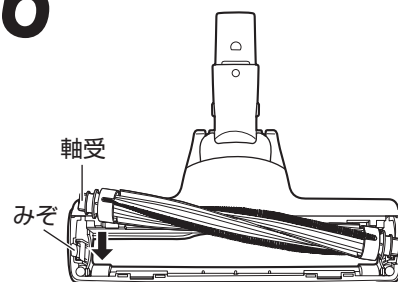
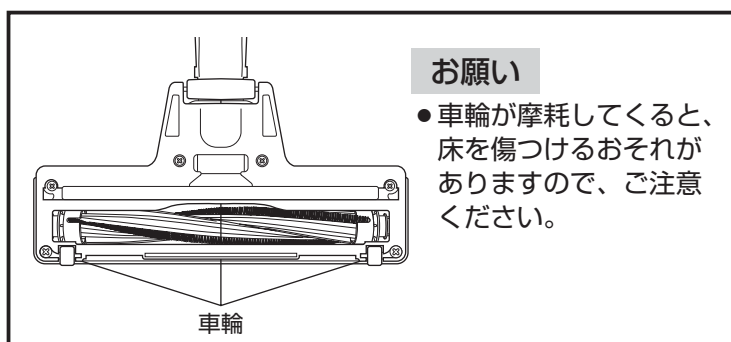
5 よく水を切ってから、まわりについた水を拭き取ります。

お願い
- 陰干しにして十分に乾燥させます。
- ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。

6 回転ブラシを取り付けます。

軸受
みぞ

- 軸受をみぞに入れます。

7 カバーを取り付けます。

- つめを引っかけ、カバーを押さえて固定します。

お願い
- 車輪が摩耗してくると、床を傷つけるおそれがありますので、ご注意ください。

故障かな？と思ったら

⚠警告
- 次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	調べるところ	直しかた	
スイッチを入れても運転しない	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか？ ●本体にホースが確実に差し込まれていますか？ ●クリーニングサインが点滅していませんか？	●電源プラグをしっかり差し込みます。 ●ホースを確実に差し込みます。 ●もう一度電源プラグを差しなおしても運転しない時は、お買い上げの販売店にご相談ください。	3〜4ページ
運転が止まった	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか？	●本体の保護装置がはたらいています。	12ページ
クリーニングサインが点滅し、吸込力が低下する	●ゴミがいっぱいになったままご使用になると、本体保護のため吸込力を下げる機能がはたらく場合があります。	●本体の保護装置がはたらいています。	12ページ
吸込力が弱い 運転音が大きい	●クリーニングサインが「点灯、点滅」になっていませんか？ ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか？ ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ ●ふたが開いていませんか？	●ダストカップ、メッシュ・フィルターのお手入れをします。ティッシュペーパーを交換します。 ●つまったゴミを取り除きます。 ●お手入れをします。 ●ふたを閉めます。	7〜10ページ 11〜12ページ 9〜10ページ
運転中にボコボコと音がする	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか？ ●ホースやターボブラシにゴミがつまっていませんか？ ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか？ ●ホースやターボブラシの先をふさいでいませんか？	●ゴミを捨てます。 ●つまったゴミを取り除きます。 ●お手入れをします。 ●ふさいでいるものを取り除きます。	7〜8ページ 11〜12ページ 9〜10ページ
ターボブラシの回転ブラシが回らない	●ターボブラシに大きなゴミなどがつまっていませんか？ ●ターボブラシの空気取り入れ口にゴミなどがつまってふさいでいませんか？ ●手元スイッチが「弱」になっていませんか？	●つまったゴミを取り除きます。 ●つまったゴミを取り除きます。 ●手元スイッチを「強」にします。	11ページ 11ページ 3ページ
コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか。	●コードを１～２mほど引き出して、もう一度巻き取ります。	
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか。	●無理に引き出さずコード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行なってください。	
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか。	●お手入れをします。	9〜10ページ

お願い
- 修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品(本体・ホース・伸縮パイプ・ターボブラシ)をご持参ください。
- ホースにゴミがつまった場合は、伸縮パイプをはずし水道のホース(水を使わない)などで取り除いてください。ホースを破らないように注意してください。

保護装置について

モーターの過熱防止のため保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。
- クリーニングサインが「点滅」し、吸込力が低下します。吸込力の調節はできません。
（この状態で運転を続けると停止します。）
- 運転が自動的に停止。

＜処置のしかた＞

①手元スイッチの「切」ボタンを押します。
②電源プラグを抜きます。
③ダストカップのゴミを捨て、メッシュ・フィルターのお手入れをします。(8〜10ページ)
　ティッシュペーパーを交換します。(7ページ)
④電源プラグを差し込んで、ご使用ください。
　運転しないときは、電源プラグを抜いて、約15〜60分待ってから使用してください。

お 客 さ ま ご 相 談 窓 口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談　三洋電機(株) お客さまセンター

受 付 時 間：9：00～18：30（365日）

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は **大阪(06)-6994-9570** におかけください。

※郵便またはＦＡＸでご相談される場合

三洋電機(株)お客さまセンター　〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪（06)6994-9510

修理サービスについてのご相談　三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	東　京 福　島 新　潟 長　野	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	札　幌	050-3116-2333
		東北地区	宮　城	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	大　阪 金　沢 高　松	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	名古屋	050-3116-2666
		中国地区	広　島	050-3116-2777
		九州地区	福　岡	050-3116-2888

沖縄地区	沖　縄	098-944-5018

受付時間：月曜日～土曜日　9：00～12：00、13：00～17：30（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）

持込み修理および部品については、各地区サービスセンターで承っております。

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

いいおつき合いをお願いします。

北海道地区

北海道

札　幌　☎ (011) 831−9201
〒003-0013 札幌市白石区中央三条4−1−36

函　館　☎ (0138) 48−8301
〒041-0824 函館市西桔梗町589−295

苫小牧　☎ (0144) 57−8707
〒059-1364 苫小牧市沼ノ端230−1034

旭　川　☎ (0166) 22−2421
〒070-0073 旭川市曙北三条7−3−3

北　見　☎ (0157) 23−4871
〒090-0037 北見市山下町4−7−14

釧　路　☎ (0154) 22−1576
〒085-0035 釧路市共栄大通3丁目1番6号
青木ビル

東北地区

宮城県

仙　台　☎ (022) 287−8351
〒984-0032 仙台市若林区荒井字丑ノ頭43−1

青森県

青　森　☎ (017) 729−3401
〒030-0141 青森市大字上野字山辺29−5

八　戸　☎ (0178) 28−9225
〒039-1121 八戸市卸センター1−6−7

岩手県

盛　岡　☎ (019) 623−1600
〒020-0824 盛岡市東安庭2−12−1

水　沢　☎ (0197) 23−6621
〒023-0003 奥州市水沢区佐倉河字羽黒田45

山形県

山　形　☎ (023) 641−1769
〒990-2331 山形市飯田西4−5−35

酒　田　☎ (0234) 23−3817
〒998-0842 酒田市亀ケ崎6−7−16

秋田県

秋　田　☎ (018) 862−6551
〒011-0901 秋田市寺内イサノ93−1

福島県

郡　山　☎ (024) 945−6793
〒963-0107 郡山市安積3−120

関東・甲信越地区

埼玉県

さいたま　☎ (048) 778-3095
〒362-0025 上尾市上尾下780−1

坂　戸　☎ (049) 284−8900
〒350-0214 坂戸市千代田5−3−17

栃木県

栃　木　☎ (028) 614−3883
〒321-0111 宇都宮市川田町字免ノ内765−5

茨城県

茨　城　☎ (0298) 64−4751
〒300-3261 つくば市花畑2−15−3

水　戸　☎ (029) 251−4125
〒311-4152 水戸市河和田3−2386−1

群馬県

群　馬　☎ (0270) 40−7611
〒372-0003 伊勢崎市華蔵寺町87-1

新潟県

新　潟　☎ (025) 285−2431
〒950-0942 新潟市小張木2−16−43

長　岡　☎ (0258) 46−8065
〒940-2127 長岡市新産2−9−4

上　越　☎ (025) 543−3535
〒942-0081 上越市五智1−11−8　齊藤オフィス

東京都

城　東　☎ (03) 5697−8160
〒120-0005 足立区綾瀬7−22−15 綾瀬7丁目ビル

城　北　☎ (03) 5914−3413
〒174-0051 板橋区小豆沢(アズサワ)1−23−10

城　西　☎ (03) 5347−0761
〒167-0032 杉並区天沼3丁目12番12号テック杉並

武蔵野　☎ (042) 364−7721
〒183-0033 府中市分梅町5−9−1

相模原　☎ (042) 788−2760
〒194-0012 町田市金森851−3

神奈川県

戸　塚　☎ (045) 827−2831
〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃9−14

京　浜　☎ (044) 740−3530
〒211-0041 川崎市中原区下小田中5−11−21

関東・甲信越地区

平　塚　☎ (0463) 55−3926
〒254-0014 平塚市四之宮3−20−60

千葉県

千　葉　☎ (043) 208−3800
〒260-0842 千葉市中央区南町3−7−15

鎌ケ谷　☎ (047) 441−0111
〒273-0105 鎌ケ谷市鎌ケ谷7−6−59

山梨県

山　梨　☎ (055) 226−2561
〒400-0035 甲府市飯田4−8−23

中部・北陸地区

愛知県

名古屋　☎ (052) 979−3455
〒461-0025 名古屋市東区徳川1−901
サンエース徳川ビル1F

名古屋西　☎ (052) 485−3620
〒453-0816 名古屋市中村区京田町2−1

岡　崎　☎ (0564) 23−3418
〒444-0860 岡崎市明大寺本町1−20

岐阜県

岐　阜　☎ (058) 246−3417
〒501-6006 岐阜県羽島郡岐南町伏屋1−35

静岡県

静　岡　☎ (054) 236-0691
〒422-8034 静岡市駿河区高松2丁目26−10

沼　津　☎ (055) 935−0501
〒410-0822 沼津市下香貫七面1152−2

浜　松　☎ (053) 461−8685
〒430-0812 浜松市本郷町123

長野県

松　本　☎ (0263) 40−3411
〒390-0852 松本市島立1064−1

長　野　☎ (026) 299−9501
〒388-8006 長野市篠ノ井御幣川字東松島1000−2

石川県

金　沢　☎ (076) 292−2060
〒921-8005 金沢市間明町2−100

富山県

富　山　☎ (076) 422−7020
〒939-8211 富山市二口町1−13−8

福井県

福　井　☎ (0776) 53−7134
〒910-0834 福井市丸山1−1002

三重県

三　重　☎ (059) 236−5195
〒514-0111 津市一身田平野285−2

近畿地区

大阪府

大　阪　☎ (06) 6992−6235
〒570-0086 守口市竹町4−13

大阪南　☎ (06) 6761−4600
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町5−1−14
三洋ビル2F

大阪東　☎ (0729) 65−1811
〒578-0903 東大阪市今米2−3−29

阪　和　☎ (072) 221−8571
〒590-0026 堺市向陵西町2−1−24

京都府

京　都　☎ (075) 645−1434
〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町26−1

三　丹　☎ (0773) 24−3405
〒620-0062 福知山市和久市町290番地
和久市岩堀ビル2F

奈良県

奈　良　☎ (0744) 22−7888
〒634-0817 橿原市寺田町113−1

滋賀県

滋　賀　☎ (077) 514−2221
〒524-0021 守山市吉身4丁目1−24
南井産業第3ビルB棟

和歌山県

和歌山　☎ (073) 473−7112
〒640-8301 和歌山市岩橋1636−1

田　辺　☎ (0739) 22−7520
〒646-0051 田辺市稲成町南江原318

兵庫県

神　戸　☎ (078) 641−1251
〒653-0038 神戸市長田区若松町2−1−9
ピアザビル3F

近畿地区

阪　神　☎ (06) 6432−3401
〒661-0026 尼崎市水堂町4−17−6

姫　路　☎ (0792) 82−7892
〒670-0943 姫路市市之郷町1−9

淡　路　☎ (0799) 42-6015
〒656-0478 南あわじ市市福永536−1

中国地区

広島県

広　島　☎ (082) 293−6511
〒733-0012 広島市西区中広町2−1−2

福　山　☎ (084) 954−4101
〒721-0952 福山市曙町4−22−10

岡山県

岡　山　☎ (086) 245−1634
〒700-0973 岡山市下中野703−101

津　山　☎ (0868) 22−6133
〒708-0002 津山市上河原239−10

鳥取県

鳥　取　☎ (0857) 24−2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3−107

島根県

浜　田　☎ (0855) 22−7883
〒697-0023 浜田市長沢町3049

松　江　☎ (0852) 23−1183
〒690-0044 松江市浜乃木2−15−3

山口県

山　口　☎ (083) 973−3391
〒754-0024 山口市小郡若草町2−6

四国地区

愛媛県

愛　媛　☎ (089) 979−3486
〒799-2655 松山市馬木町274番地

四　国　☎ (0896) 23−3416
〒799-0404 四国中央市三島宮川2丁目732−4

香川県

香　川　☎ (087) 843−1840
〒761-0101 高松市春日町片田1657−1

高知県

高　知　☎ (088) 831−2570
〒780-8007 高知市仲田町6−12

徳島県

徳　島　☎ (088) 699−4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北
開拓189−1

九州地区

福岡県

福　岡　☎ (092) 928−3414
〒818-8534 筑紫野市紫6−1−1

北九州　☎ (093) 521−5286
〒802-0004 北九州市小倉北区鍛治町2−4−7

中九州　☎ (0942) 37−3934
〒830-0038 久留米市西町105−18

長崎県

長　崎　☎ (095) 813−3545
〒851-0101 長崎市古賀町1006−5

佐世保　☎ (0956) 31−7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17−1

熊本県

熊　本　☎ (096) 388−3434
〒861-8045 熊本市小山3丁目2番11号
熊本トラックターミナル内

八　代　☎ (0965) 35−3483
〒866-0871 八代市田中東町12−7

大分県

大　分　☎ (097) 543−3454
〒870-0829 大分市椎迫5−6組

宮崎県

宮　崎　☎ (0985) 29−3441
〒880-0022 宮崎市大橋3−224

鹿児島県

鹿児島　☎ (099) 251−4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11−10

沖縄地区

沖縄県

沖　縄　☎ (098) 944−5018
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町小那覇1303
沖縄三洋販売(株)サービス部

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

240306I

仕様／保証とアフターサービス

仕　様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Ｈｚ共用	消費電力	1,000W〜約200W
吸込仕事率	サイクロン式 560W〜約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。）		
運転音	63dB〜約53dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)330×(幅)245×(高さ)210㎜	集じん容積	0.9L
質量	4.8ｋｇ（ホース、伸縮パイプ、ターボブラシ含む）		
付属品	ターボブラシ(1個)、伸縮パイプ(1本)、ホース1本(そのままブラシ付き)、すき間用吸込口(1個)、ティッシュペーパー1枚(ダストカップ装着)		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
- 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（13〜14ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

12ページ(故障かな？と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

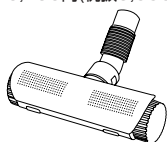
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　　－

別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（価格は2006年8月現在のものです。）

ふとんローラー（アトピットターボ）
SCS-ATP20
希望小売価格10,290円(税抜9,800円)

ふとんの
お掃除に

ブラシ付3段ロングすき間用吸込口
SCS- LB3
希望小売価格1,260円(税抜1,200円)

丸ブラシ
部品コード　616 140 0802
希望小売価格735円(税抜700円)

傷つきやすいものの
お掃除に

三洋電機株式会社
HAカンパニー
生活家電ビジネスユニット
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194-4

9BF-6-P111-294EH-0　0806